

製品名: ヒストン H3 組換えウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86363**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.15mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:500-1:2000,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:15 kDa; Observed MW:17 kDa

抗原情報

遺伝子名	Histone H3
別名	H3/A; H3FA
遺伝子 ID	8350
SwissProt ID	P68431
免疫原	ヒトヒストン H3 の合成ペプチド

背景

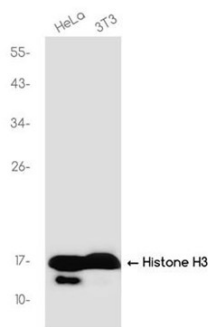
ヒストンは、真核生物の染色体繊維のヌクレオソーム構造を担う基本的な核タンパク質です。この構造は、約 146bp の DNA がヌク

レオソームに巻き付いて構成されています。ヌクレオソームは、4つのコアヒストン（H2A、H2B、H3、H4）がそれぞれ対になって構成される八量体です。クロマチン繊維は、リンカーヒストンであるH1とヌクレオソーム間のDNAとの相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造を形成します。この遺伝子はイントロンを含まず、ヒストンH3ファミリーに属する複製依存性ヒストンをコードしています。この遺伝子からの転写産物はポリA末端を持たず、代わりに回文終結配列を含みます。この遺伝子は、染色体6p22-p21.3の大きなヒストン遺伝子クラスターに存在します。[RefSeq提供、2015年8月]

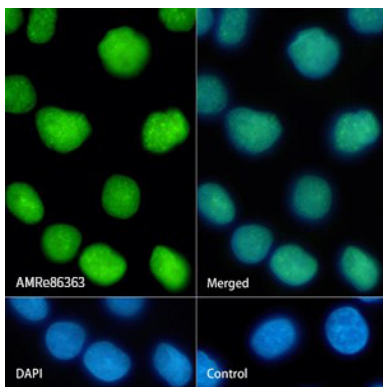
研究分野

-

画像データ



ヒストンH3 組み換えウサギモノクローナル抗体を1:1000で使用して、Hela、3T3細胞からの抽出物をウエスタンブロット分析しました。



AMRe86363 でヒストンH3を標識したA431細胞の免疫蛍光分析。